

ふみびと

第377号

発行所

文通村事務局

編集 広報部

千葉県成田市

遠くを想い
手紙を綴る

支える貢献

子どもの頃に憧れた、サッカーでのゴールや、野球でのホームラン。どのスポーツにもある「花形」と言われる立場や、そのプレーは多分そのスポーツを好きな子どもたちにとっては憧れるもの。今でもやっぱりサッカーや野球を観戦する時にその瞬間は盛り上がるけれど、子どもの頃よりも見るようになったのは、そんな華やかな部分だけではないチーム全体のプレー。ホームランバッターを9

人揃えても、ストライカーを11人揃えても勝てるわけではなく、勝つためにはそれぞれの役割がどれも大事になるものです。

時にはホームランバッターが打つこと以外でチームの勝利に貢献すること

高校通算140本ものホームランを打って、アメリカの名門大学に進学した佐々木麟太郎選手は、自室に「貢献こそ活躍」という言葉を掲げて、自身が得意な「ホームランを



遠さとは何だろう。手を伸ばしても届かない距離にあるものは、人の心にさまざまな感情を呼び起こす。雪化粧した山の稜線を眺めれば、胸の奥に静かな広がり

届かない距離

が生まれ、夜空の星々を見上げれば、言葉にならない静かな感動がこみ上げてくる。けれども、同じ遠さが時に寂しさや不安を連れ

それでもやはり、遠さは人にとって安らぎをくれる存在でもある。海の先に広がる水平線のかなたや、

展望台から眺める遠くに光る夜景に目をやれば、自分の小ささを感じながらも、不思議と心は軽くなる。近すぎるものばかりを見て、いと縮こまってしまうけれど、遠さに身をゆだねれば、心は広がりを取り戻す。つい先日の大きな満月も、そんな遠さの中でいつものように輝いていた。

風に揺られて誰かに届け
風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。送り方は簡単♪下の風船便切手を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだ



次回発送日

世の中の多くの仕事は、華やかな仕事というよりは、他の人の仕事や、誰かの生活をひっそりと支えるもの。

ホームランを打ったり、ゴールを決めるような仕事も大事かもしれないけれど、目に見えない仕事に支えられていることも感じながら過ごしたいものです。

そして今何気なくしている小さな仕事でも、どこかで誰かの役に立っている、そう思うと少し丁寧

感想・体験談

皆さんのお声をウェブ上で掲載させて頂きたいです。頂いたメッセージは個人情報保護を伏せた上でご紹介させて頂きます。